

館報 よしい

2018年
11月号
平成30年

吉井地区平成30年9月末現在（前月比）

人 口	男 1, 126人 (± 0人)
	女 1, 252人 (- 2人)
	計 2, 378人 (- 2人)
世帯数	1, 064戸 (± 0戸)



西条市吉井公民館 西条市玉之江235-2 ☎0898-64-3001

吉井地区小学校・市民秋季大運動会開催

～ つなげ！絆のバトン つかめ！笑顔の勝利～
各種競技熱戦 地区優勝 石田地区



9月23日（日）に、吉井小学校運動場で「吉井地区小学校・市民秋季大運動会」を開催しました。

今年度のスローガンは「つなげ！絆のバトン つかめ！笑顔の勝利」で、参加された皆さんは、世代を越えてのふれあいを深めるとともに、地区優勝をめざして、吉井パワーを全開し各種競技で熱戦を繰り広げました。

自治会対抗競技の結果は、選手のみならず応援にも熱が入り、得点種目で得点を重ねてきた石田地区が優勝しました。

運動会の開催にあたり、開催経費について賛助金を賜りました地域の皆様や吉井商工会の皆様、また、準備や片付、運営にご協力いただきました実行委員会委員並びに運営役員の皆様に厚くお礼申し上げます。



運動会PHOTO



南保育所・南幼稚園 合同運動会開催



10月7日（日）に、東予南保育所・東予南幼稚園の合同運動会が開催されました。可愛い園児たちの“かけっこ”や“リズム表現”などの、かわいらしくカー杯の演技が始まると、保護者や観覧者が、大きな声援を送っていました。



着物リメイク教室開催

地域住民の方々から要望のありました着物リメイク教室を開催しました。着物や帯は、一度洗って生地になるとワンピースや寝間着・トートバッグ・ふくさ・ブローチなど素敵な物に生まれ変わるということを教えていただきました。参加者は先生の作品やお話を、熱心に見聞していました。最後に参加者は、風呂敷で作るエコバッグの型紙を写し、リメイク後の作品制作を楽しみにして帰りました。

今後は、毎週水曜日の午前中に着物リメイクに興味のある人達が集まります。ご興味のある方は公民館にお気軽にお越しください。



— ご案内 —
講演会開催について

- 日 程：11月16日（金）
- 時 間：午前11時～午後3時
- 場 所：吉井公民館 2階集会室
- 内 容：

・ナツメロを唄おう

午前11時～正午

講 師：寺 田 親 良 先生

・講演「認知症予防のライフスタイル」

午後1時30分～午後3時

講 師：

老人保健施設コスモス施設長
在宅介護支援センター長
雁 木 千 恵 子 先生



■ 石田短歌会 ■

秋祭りに投げる餅菓子はやばやと寄付者のありて支度とこのふ

遅々として進まぬ断捨離眠を病めば今の内にとピッチが上る

温暖化進む中にも日本の四季稲穂実りて秋を感じる

足もとの葉かげにひそむ蝮目の爛爛として光放てり

何をする事も無く過ぐわが夫の中陰の日々寂しさ募る

木犀の花咲く村は収穫期刈り田のふえて祭りちかづく

山	森	徳	徳	木	相
内	田	増	永	原	原
美	薫	善	吉	ツ	サ
佐		久	則	イ	ツ
子				子	キ

▼▲ お礼 ▲▼

次の方から、ご厚志を頂きました。厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福をお祈りいたします。

篠塚英幸様（故篠塚タツ様）
〔石田ふれあいクラブ〕 〔社協吉井支部〕

— ご案内 —



平成30年度 [第19回] 吉井地区文化祭
地域の皆様、家族の皆様お誘い合わせてご来場ください。



◇と き 11月11日（日）

◇と ころ 吉井小学校・吉井公民館

□ 作品展・体験コーナー □

会 場 吉井小学校1F多目的スペース
内 容 書道 写真 工芸・手芸・陶芸
短歌 俳句 絵手紙
児童作品 など
時 間 9：00～15：00

□ 芸能発表 □

会 場 吉井小学校体育館
内 容 カラオケ 踊り 歌
ヨガ体験 など
時 間 12：30～15：00

□ イベント・バザー □

会 場 吉井公民館前
吉井小学校アプローチ・1Fフロア
内 容 球根つかみ取り 花の販売 バザー
健康コーナー 交通安全教室など
時 間 10：30～15：00

□ 吉井小学校児童学習発表会 □

会 場 吉井小学校体育館
内 容 児童の学習発表
時 間 8：45
～11：30



毎月10日は人権を考える日
— 虚しい比較 —

異文化理解を深めるために、そして異なる国籍、民族、文化、背景を持つ人とのコミュニケーションを上手く進めるために欠かせないことの一つをお伝えしたいと思います。それは「人の痛みを比べるものではない」ということです。

なぜ、私がこの話をしたいかということ、アメリカ社会で人種差別は私の人生に影響を与えるからです。両親の努力と愛情のおかげで恵まれた環境で育ちましたが、私も家族も人種差別から完全に守られていません。だから、親しくなればなるほど、いつか私は差別された経験や差別に関する社会問題について話すようになりました。一人で落ち込むよりは親しい友達と話して、癒されて、嫌な思いを半分にしたいと思う時もありました。別に自分がかわいそうだとは思っていませんが、信頼できる友達が、すぐに「黒人だけではなく、白人の民族の間にも差別があるよ」と言い、他の人種や民族の問題と比べ始める事もありました。同じような差別を一度も受けたことがなく、アメリカの奴隷と公民権運動の歴史とその歴史から生じた社会問題について勉強されていない方からこのような反応を聞いた途端、自分の心の中に壁をつくってしまい

ます。それは日々の生活を頑張るためなのです。

人の痛みを比べるのは、何の意味もありません。差別は様々ありますが、「誰の差別が一番ひどい」と聞いたとしてもそこからは何も生まれません。差別は比べるものではないと思います。むしろ、心が閉ざされてしまいます。「制度的差別によりどんな障がい生まれ、それに対して何をすれば社会が改善されるのか」「精神的差別により起こるいじめ、暴力、疲れに対して、私たちのコミュニティ（地域社会等）は何をすればいいのか」等を聞くべきです。

そして、人権問題について皆さんに伝えたいと思っているなら、気になっている人権問題が他の人の差別や経験より大切だと思わないでください。認識すべきなのは、差別の「分類」や「程度や範囲」により優先することではなく、差別の「存在」に敢然と立ち向かわなければならぬということです。差別を完全になくせないと言う人もいますが、諦めて何もなくていいと思えるのは被差別の立場から考えたことがないからでしょう。

異文化理解を深めるために、他人の靴をはいて歩いてみましょう。

[西条市人権教育協議会・西条市教育委員会の人権啓発資料から抜粋]

11月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 思い出ゆめ学校 ヨガ 百歳体操 陶芸 粗大ごみ	2 自力整体	3 休館
4	5 休館 ヨガ	6 陶芸	7 着物リメイク 石峰吟詠会 ガラス瓶等	8 料理教室 ヨガ 芸術書道	9 ヨガ 自力整体	10
11 吉井地区文化祭	12 休館 ヨガ	13 趣味同好会 押し花	14 着物リメイク 石峰吟詠会 古紙	15 ヨガ 百歳体操 陶芸 粗大ごみ	16 吉井絵手紙 自力整体	17
18	19 休館 ヨガ	20 陶芸	21 クッキング サークル 着物リメイク 石峰吟詠会	22 ヨガ 百歳体操 芸術書道	23 休館 自力整体	24
25	26 休館 ヨガ	27 趣味同好会 押し花	28 着物リメイク 石峰吟詠会 写真愛好会	29 ヨガ 百歳体操	30 自力整体	